

医療安全管理者 養成研修会 -京都-

日程 | 10月5日(金) 6日(土) 7日(日)
11月1日(木) 2日(金) 3日(土)

会場 | TKP京都駅前カンファレンスセンター 〒600-8211 京都府京都市下京区真尋屋町195福井ビル 3F
JR京都駅より徒歩5分

研修目的

本研修は、平成19年3月に、厚生労働省医療安全対策会議が公表した報告書「医療安全管理者の業務指針および養成のための研修プログラム作成指針～医療安全管理者の質の向上のために～」に則ったものです。この研修をもって組織的な医療安全管理体制を確立するための要件を修得し、安全文化の醸成および医療の質向上を図る人材となる医療安全管理者、もしくは今後、その任に当たる予定の者を養成します。

修了証書 全日程の研修を受講した者に、修了証書を発行する。

受講証明書 個別の研修を受講した者に、受講証明書を発行する。

[主催] 一般社団法人 医療の質・安全学会

[対象者] 医療安全管理者の任にある者、もしくは、今後その任に当たる予定の者

[募集締切] 2018年9月15日(土)

お申込みホームページ

<https://regconf.com/anzen-kenshu-Kyoto/>

研修会プログラム(6日間 合計研修時間41時間40分)

月日(曜)	時間	科目名	講師
〈1日目〉 10月5日(金)	9:30~9:45	研修開会に当たってのオリエンテーション	研修担当
	9:45~10:45	医療安全の施策の動向	名越 究(厚生労働省医政局医療安全推進室 室長)
	10:55~12:15	医療安全管理の基本的な知識	嶋森 好子(岩手医科大学 看護学部長 医療の質・安全学会 理事)
	13:15~13:55	健康被害救済制度	担当者(医薬品医療機器総合機構健康被害救済部)
	14:05~14:55	医療ADR	吉田 薫(吉田薫法律事務所 弁護士)
	15:05~15:35	都道府県医療安全支援センターの取り組み	担当者(京都府健康福祉部 医療課)
	15:45~16:45	医療事故情報収集等事業と医療事故調査制度	後 信(公益財団法人日本医療機能評価機構 理事)
〈2日目〉 10月6日(土)	16:45~17:00	今後のスケジュールについてのオリエンテーション	研修担当
	8:50~11:50	医療安全管理者のリーダーシップ	高田 誠(株式会社オーセンティックス 代表取締役)
	12:50~14:20	ヒューマンエラーの認知科学	重森 雅嘉(静岡英和学院大学短期大学部現代コミュニケーション学科 准教授)
〈3日目〉 10月7日(日)	14:30~17:20	医療安全を確保するための業務プロセスの構築・運用・改善 ～品質管理の視点から～	飯塚 悦功(東京大学 名誉教授 公益財団法人日本適合性認定協会 理事長)
	8:50~11:50	医療安全のための研修の企画・運営・評価	寺井 美峰子 (名古屋大学医学部附属病院医療の質・安全管理部 病院助教・看護師)
	12:50~14:50	組織的な安全対策～インシデント収集から日常的な安全対策と事故発生時に行うべきこと～	遠山 信幸(自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長 医療安全・渉外対策 部長)
	15:00~16:00	医薬品に起因する事故防止と医療安全担当薬剤師の新たな役割について	楠本 茂雅(社会医療法人生長会ベルランド総合病院 クオリティ管理センター 部長 医療安全・感染管理室室長 薬剤師)
〈4日目〉 11月1日(木)	16:00~17:00	医療安全の国際的動向	種田 憲一郎(国立保健医療科学院・上席研究官)
	8:50~17:10	発生した事故の分析方法	河野 龍太郎(安全推進研究所 所長)
〈5日目〉 11月2日(金)	8:50~11:50	医療安全管理者としての実践	荒井 有美(北里大学病院医療の質・安全推進室 副室長・医療安全管理者 看護師長・薬剤師・看護師)
	8:50~11:50	小・中規模病院の医療安全～少人数体制の医療安全管理～	遠田 光子(公益財団法人日本医療機能評価機構教育研修事業部 副部长・看護師)
		医療機器安全管理のために医療安全管理者が知っておくべきこと	佐藤 景二 (地方独立行政法人静岡市立静岡病院 医療支援部長・臨床工学技士)
		放射線分野における患者および職員の安全確保	關 良充 (東京北医療センター 前医療安全管理室長 医療安全管理者 診療放射線技師)
		医療安全と渉外活動	亀森 康子(自治医科大学さいたま附属医療センター医療安全・渉外対策部 医療安全管理者・看護師長)
	12:50~14:00	医療安全に求められるノンテクニカルスキル	山内 桂子(東京海上日動メディカルサービス 主席研究員)
14:10~15:40	診療情報の適切な管理と活用	荒井 康夫(北里大学病院診療情報管理室 課長)	
15:50~17:20	医療事故をめぐる法律関係	児玉 安司(新星総合法律事務所 医師・弁護士)	
〈6日目〉 11月3日(土)	8:50~10:20	医療事故調査が生かされるために	永井 弥生(群馬大学大学院医学系研究科総合医療学 准教授)
	10:30~12:30	リスクコミュニケーション～リスク情報を伝えるには～	吉川 肇子(慶應義塾大学商学部教授・社会心理学)
	13:30~15:40	事故被害者の立場で考える医療安全	勝村 久司(産科医療補償制度再発防止委員会 委員・元中協委員)
	15:40~17:10	医療安全管理者のネットワーク構築と継続学習	山元 恵子(公益社団法人東京都看護協会 会長) 佐々木 久美子(医療法人社団直和会平成立石病院 看護師長)

研修参加申し込み方法および参加費

■ 参加申し込み方法

学会ホームページの参加登録フォーム(<https://regconf.com/anzen-kenshu-Kyoto/>)またはFAX申込用紙でお申し込みください。
 なお、FAXでお申し込み頂く際には、全ての項目をご記入の上FAX送信してください。

■ 参加費について

[会 員] 全日:64,800円/1日:10,800円/半日:5,400円
 [賛助・非会員] 全日:86,400円/1日:15,120円/半日:7,560円

● 会員番号についてのお問い合わせ先●

一般社団法人 学会支援機構

TEL:03-5981-6011 FAX:03-5981-6012

E-mail:jsqsh@asas-mail.jp

■ 参加費振り込みについて

参加費は2018年9月15日(土)までに下記口座へお振り込みください。
 お振込みの際には必ず参加者氏名をご入力ください。
 お振込手数料はご負担ください。

【お振込先】

みずほ銀行 新宿支店(240) 普通預金口座 2549451

振込口座名称:医療の質・安全学会 研修会

カナ:イリヨウノシツ アンゼンガツカイ ケンシユウカイ

■ ご注意

定員は100名です。定員になり次第、参加申し込みは締め切らせて頂きます。
 一度、納入された参加費は理由の如何を問わず返却いたしません。

平成30年度 第2回

医療の質・安全学会 医療安全管理者養成研修会

1日コース・半日コースは全日コースに空きが出た場合に受付いたします。

また、1日コース・半日コースの受講決定は後日連絡をいたします。

FAX申込用紙

※は記入必須項目です。

会 員 全日コース:64,800円 1日コース:10,800円 半日コース:5,400円

賛助・非会員 全日コース:86,400円 1日コース:15,120円 半日コース:7,560円

ふりがな*

氏 名*

勤務先*

施設規模*

床

職種*

所属部署*

役職*

職種経験年数*

医療安全担当* 担当している 担当していない 担当する予定(いつから)

役割* 医療安全管理者 部署の医療安全推進者

組織全体の医療安全推進者(委員会メンバー、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理者など)

その他()

学会入会状況* 会員(会員番号:)

賛助会員

非会員

入会申請中

連絡先*

〒

電話番号*

FAX番号*

E-mail*

ご希望の日程にチェックを入れてください。

		2018年10月5日(金)		科目名	
<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 半日	9:30~9:45	研修開会に当たってのオリエンテーション		
		9:45~10:45	医療安全の施策の動向		
		10:55~12:15	医療安全管理の基本的な知識		
		13:15~13:55	健康被害救済制度		
		14:05~14:55	医療ADR		
		15:05~15:35	都道府県医療安全支援センターの取り組み		
	<input type="checkbox"/> 半日	15:45~16:45	医療事故情報収集等事業と医療事故調査制度		
		16:45~17:00	今後のスケジュールについてのオリエンテーション		
		2018年10月6日(土)		科目名	
		<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 半日	8:50~11:50	医療安全管理者のリーダーシップ
				12:50~14:20	ヒューマンエラーの認知科学
				14:30~17:20	医療安全を確保するための業務プロセスの構築・運用・改善~品質管理の視点から~ 医療安全を確保するための業務プロセスの構築・運用・改善~歯科クリニックにおける改善事例~
2018年10月7日(日)		科目名			
<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 半日	8:50~11:50	医療安全のための研修の企画・運営・評価		
		12:50~14:50	組織的な安全対策~ インシデント収集から日常的な安全対策と事故発生時に行うべきこと~		
		15:00~16:00	医薬品に起因する事故防止と医療安全担当薬剤師の新たな役割について		
		16:00~17:00	医療安全の国際的動向		
2018年11月1日(木)		科目名			
<input type="checkbox"/> 1日		8:50~17:10	発生した事故の分析方法		
2018年11月2日(金)		科目名			
<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 半日	8:50~11:50	医療安全管理者としての実践 小・中規模病院の医療安全~少人数体制の医療安全管理~ 医療機器安全管理のために医療安全管理者が知っておくべきこと 放射線分野における患者および職員の安全確保 医療安全と渉外活動		
		12:50~14:00	医療安全に求められるノンテクニカルスキル		
		14:10~15:40	診療情報の適切な管理と活用		
	<input type="checkbox"/> 半日	15:50~17:20	医療事故をめぐる法律関係		
		2018年11月3日(土)		科目名	
		<input type="checkbox"/> 1日	<input type="checkbox"/> 半日	8:50~10:20	医療事故調査が生かされるために
10:30~12:30	リスクコミュニケーション~リスク情報を伝えるには~				
<input type="checkbox"/> 半日	13:30~15:40		事故被害者の立場で考える医療安全		
	15:40~17:10		医療安全管理者のネットワーク構築と継続学習		

ご登録頂いた個人情報、この研修の運営に必要な範囲において、適切な管理の下で取り扱います。

ご登録頂きましたメールアドレスへ、以後この学会に関連する情報等のご連絡をさせていただきます。同意頂けない場合は、右記をチェックしてください。学会情報のメール受信:同意しない

FAXお申込み先 FAX:03-6380-0637

お問い合わせ E-mail:anzen@academiasupport.org または TEL:03-6380-0627